

平成 27 年度 看護系学会等社会保険連合研究助成 研究報告要旨

本研究の目的は、一般病院に入院する認知症者に対して老人看護専門看護師(GCNS)・認知症看護認定看護師(DCN)が参画する多職種チームによる介入群と非介入群の臨床的アウトカム指標の違いを明らかにすることである。2015 年現在、日本看護協会の資格認定制度により認定・登録されている病院勤務の GCNS, DCN に研究協力を依頼した。研究方法は、同意が得られた研究協力者が各自で調査・回答の URL にアクセスし、入院認知症者の症例における入院時(T1)、入院 1~2 週間後(T2)、退院時(T3)の 3 時点により各質問項目に回答して送信するインターネット調査を行なった。多職種チームによる介入群の基準は、1. 老年医療または老年精神医療に係る医師、2. GCNS または DCN、3. 老年医療等の経験を 3 年以上有する薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、精神保健福祉士または臨床心理技術者のうち必要な職種 3 名以上から構成され、認知症者への専門的アセスメント、治療・ケア計画の作成、チームによる介入、退院先の入所施設や居宅介護支援事業所・地域包括支援センターとの連携等を実施していることとし、非介入群はこれらの基準を満たしていないこととした。なお、本研究における臨床指標は、認知症および認知機能低下者を含む高齢入院患者群への老年専門職チームによる介入の在院日数短縮等への有効性; システマティックレビューとメタアナリシス(亀井ら, 2015)で収集された臨床的アウトカム指標を参考に、日本語版 NEECHAM 混乱・錯乱スケール(JNCS)、日本語版 Neuropsychiatric Inventory Questionnaire(NPI-Q)、認知症高齢者の日常生活自立度の測定尺度を用い、在院日数、退院先も質問項目に加えて評価した。

研究協力者は 46 名(介入群 23 名, 非介入群 23 名)であったが、一般病院で勤務する研究協力者で T1 から T3 まで回答が得られた症例数は 20 例(介入群 9 例, 非介入群 11 例)であった。また、在院日数における平均値比較では、介入群の症例で 30.7 日、非介入群の症例で 31.1 日であり、両群間の有意差は認められなかった($t=0.06, df18=, ns$) (表 1)。JNCS における平均値比較では、介入群が T1 時点で 16.4 点, T2 時点で 17.8 点, T3 時点で 18.3 点に対し、非介入群では、T1 時点で

18.5 点, T2 時点で 16.6 点, T3 時点で 17.9 点と、介入群の得点に改善傾向がみられたが、両群間の有意差は認められなかった($t=0.10, df18=, ns$)。また、NPI-Q における平均値比較では、介入群が T1 時点で 11.9 点, T2 時点で 10.7 点, T3 時点で 7.9 点に対して、非介入群では、T1 時点で 10.7 点, T2 時点で 9.2 点, T3 時点で 6.5 点と、両群間に改善傾向がみられたが、有意差は認められなかった($t=0.33, df18=, ns$) (表 2, 3)。

本研究では、GCNS・DCN が参画する多職種チームの介入群と非介入群において、臨床的アウトカム指標に違いはみられなかった。しかし、症例数が少ないために群を分けた比較や分析が不十分な結果となった。今後は症例を集積し群の違いによる介入効果や内容の選択も追求していく必要がある。

表 1 症例の背景

項目		介入群(n=9)	非介入群(n=11)
性別	男性	6	5
	女性	3	6
平均年齢		79.9	83.1
原因疾患	AD	4	6
	DLB	2	0
	FTD	1	1
	VaD	1	1
	その他	1	3
CDR	0	0	0
	0.5	0	0
	1	1	4
	2	3	6
	3	5	1
平均入院日数		30.7	31.1

表 2 臨床指標の平均値

臨床指標	入院時(T1)		入院 1~2 週間後(T2)		退院時(T3)	
	介入群	非介入群	介入群	非介入群	介入群	非介入群
JNCS	16.4	18.5	17.8	16.6	18.3	17.9
NPI-Q	11.9	10.7	10.7	9.1	7.9	6.5

表 3 認知症高齢者の日常生活自立度

日常生活自立度	入院時(T1)		入院 1~2 週間後(T2)		退院時(T3)	
	介入群	非介入群	介入群	非介入群	介入群	非介入群
自立	0	0	0	0	0	1
IIa	0	1	0	2	2	3
IIb	1	1	1	2	1	3
IIIa	3	5	4	1	1	3

IIIb	1	1	0	2	0	0
IV	2	1	4	3	5	1
M	1	1	0	1	0	0